# スポーツ×SDGs
# 大学生と高校生の協働
# オリ・パラのレガシーを継承する
# スポーツSDGsかるた

キーワード　スポーツSDGsかるた, オリンピック・パラリンピック教育, レガシー

## ○取り組んだきっかけ

東京2020大会では、オリンピック・パラリンピック教育（以下、オリ・パラ教育）が全国で実施されました。オリ・パラ教育は子どもたちにオリ・パラのレガシーを継承するための重要な教育であり、これまでスポーツSDGsすごろく、身体を動かしてまなぶスポーツSDGs等の教材開発を行ってきました。かるたは、発達段階の異なる小学生にも短時間で簡単に導入することができる有効な教材として開発に取り組みました。

## ○活動の目的

木村ゼミと常葉高校MIRAIB.はこれまで、「SDGs」をテーマとしてVELTEX静岡でのスポーツSDGs キッズコーナーを協働で運営したり、呉服町商店街での防災SDGsすごろくの開催等、SDGsという同じテーマで交流をすすめてきました。

本教材は、スポーツを通じたSDGsの達成のため、小学生を対象としたスポーツSDGs かるたを作成し、小学校の実践活動を通してオリ・パラのレガシーを継承するとともに、大学生と高校生の協働による教材制作の過程を明らかにすることを目的としました。

## ○具体的な内容

**1)スポーツとSDGs**

スポーツとSDGsの関連について、ゼミ内での発表や事例等を参考に、事前学習をすすめ、教材開発のための準備を行いました。

**2)教材制作/スポーツSDGs かるた**

**①読み札の作成**

これまでに制作した「スポーツSDGsすごろく」や「スポーツSDGsハンドブック」を根拠とし、小学生にも理解しやすい内容をこころがけました。また、常葉高校MIRAIB.とも連携し、読み札を作成してもらいました。最終的には、監修者（岡田悠佑氏）との話し合いのもと、44枚の読み札を作成しました。

**②絵札の作成**

絵札はこども健康学科の学生との協働で制作しました。小学生にも理解しやすくわかりやすいイラストを意識し、制作に取り組みました。

読み札から絵札をイメージしてもらうために、スポーツSDGsに関する情報を共有し共に学びながらすすめていきました。

**③小学校での実践活動**

浜松市内小学校5年生4クラスを対象にスポーツSDGsに関する出前講座を行いました。同時期に共同研究者による東京都でも実践活動を行いました。

出前講座では、スポーツSDGsの説明、スポーツSDGsかるた、ふりかえりの構成でスポーツSDGsへの興味関心を高めてもらう機会としました。

＊静岡新聞、中日新聞に掲載されました。

## ○期待される効果

2030年のSDGsの目標達成までタイムリミットが近づいてきています。スポーツは我々の生活に身近なものであり、誰もが簡単に取り組むことができる活動です。スポーツSDGsに関する教材で学ぶことにより、学校でできること、個人でもできることを1つでもアクションに繋げていくいくことはSDGsの達成に向けた重要な取組です。一人ひとりが高い意識を持ち、より良い社会の実現にむけてアクションを起こすことが期待されます。

木村佐枝子
健康プロデュース学部
心身マネジメント学科
教授/地域貢献センター長

連携先
浜松市立上島小学校
常葉高校MIRAIB.、こども健康学科